

## 施策2 がんの早期発見・早期治療

生活習慣に気をつけていても、がんになる可能性はゼロにはなりません。多くのがんは、早期に発見し、早期に治療することで治癒することが可能な時代になりつつあります。

がんは初期の小さいうちは症状のないことが多く、早期発見のために定期的ながん検診を受ける必要があります。

### 目標

- がん検診受診率の向上（がん検診未受診者へのアプローチ）
- 精密検査未受診への受診勧奨
- 国の指針外のがん検診の整理

### 取組みの方向性

- がんの早期発見・早期治療による区民の早世を減少させるため、がん検診受診率の向上及び精密検査受診率の向上に取り組みます。
- がん検診の受診率向上のため、区民の心理的バイアスに着目したアプローチで、行動変容（がん検診受診）を促すナッジ理論を利用した受診勧奨を進めていきます。
- 新型コロナの流行に伴い、区民のライフスタイルが多様化していることを踏まえ、より受診しやすい検診環境づくりに取り組み、受診率向上を目指します。
- 精密検査受診率向上のため、精密検査未受診者に対する受診勧奨を強化していきます。
- 国の指針外となる検診については、指針内の検診のみに整理し、がん検診受診率向上及び精密検査受診率向上に向けて、効率的な行財政運営を目指します。

### 指標

指標名	基準		目標 (R11年度)	出典
	値	年度		
胃がん検診の受診率	25.3 (%)	3	60.0	東京都福祉保健局統計
肺がん検診の受診率	19.7 (%)	3	60.0	東京都福祉保健局統計
大腸がん検診の受診率	25.7 (%)	3	60.0	東京都福祉保健局統計
子宮がん検診の受診率	26.3 (%)	3	60.0	東京都福祉保健局統計

乳がん検診の受診率	25.3 (%)	3	60.0	東京都福祉保健局統計
胃がん検診の精密検査受診率	80.0 (%)	2	90.0	東京都福祉保健局統計
肺がん検診の精密検査受診率	90.8 (%)	2	増加	東京都福祉保健局統計
大腸がん検診の精密検査受診率	78.7 (%)	2	90.0	東京都福祉保健局統計
子宮がん検診の精密検査受診率	85.1 (%)	2	90.0	東京都福祉保健局統計
乳がん検診の精密検査受診率	91.1 (%)	2	増加	東京都福祉保健局統計
乳がん自己検診実施率	67.4 (%)	4	70.4	がん検診問診票

### 主な取組み

事業名	がん検診の受診率向上に向けた取組み			区分	新規・ <b>充実</b> ・継続
				所管課	保健予防課
内容	ナッジを活用した受診勧奨や民間事業者との連携に取り組むとともに、都電停留所へのポスター掲示等、周知媒体を増やしていきます。また講演会の実施により普及啓発を図ります。				
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チラシ等にナッジ理論を取り入れるとともに、様々な媒体を活用しながら、区民への普及啓発を進め、受診率向上に取り組んでいきます。</li> <li>・ 荒川区医師会の協力により、これまでがん予防・健康づくりセンターのみで実施していたがん検診を身近な場所でも受けられるよう取り組みます。</li> <li>・ 乳がん検診について、イベント等での啓発グッズの配付を行い、受診率向上を図ります。</li> </ul>				
子ども（0～17歳）	青壮年期（18～64歳）	高齢者（65歳～）	女性		

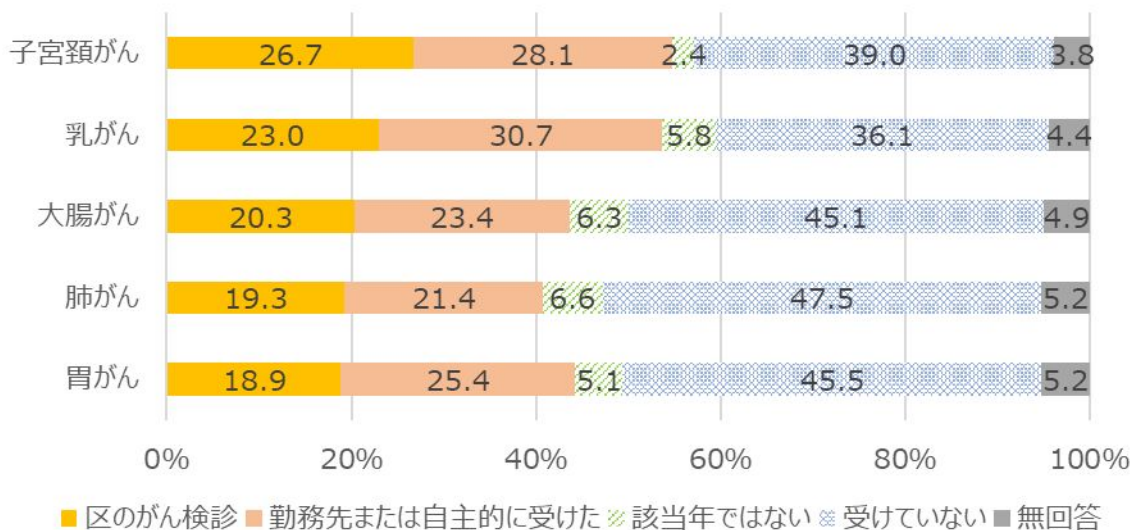
事業名	未受診者への受診勧奨			区分	新規・ <b>充実</b> ・継続
				所管課	保健予防課
内容	がん検診の受診勧奨後の未受診者に対して、受診勧奨を行います。				
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ がん検診未受診者に対しては、はがきで受診勧奨します。</li> <li>・ 偶数年に対象となるがん検診（乳がん、子宮頸がん）が未受診の場合、期間が空いてしまうため、2年に1度、検診の機会が持てるよう変更することで受診率の向上に取り組みます。</li> </ul>				
子ども（0～17歳）	青壮年期（18～64歳）	高齢者（65歳～）	女性		

事業名	要精密検査者の受診率向上	区分	新規・ <b>充実</b> ・継続
		所管課	保健予防課
内容	がん検診の結果、要精密検査となった方に対して、精密検査受診を促します。		
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精密検査未受診者に対して、電話等での受診勧奨等を行っていきます。</li> <li>・ 区内医療機関でがん検診を受けられるようにすることで、異常が発見された場合に結果説明と同時に精密検査の予約が可能となるよう取り組みます。</li> </ul>		
子ども（0～17歳）	青壮年期（18～64歳）	高齢者（65歳～）	女性

### がん検診の状況について

- 令和5年度に実施した荒川区政世論調査によると、区民のがん検診の受診状況は、区のがん検診を受けた方が約2割、勤務先または自主的に受けた方が約2～3割程度となっています。

区民のがん検診の受診状況

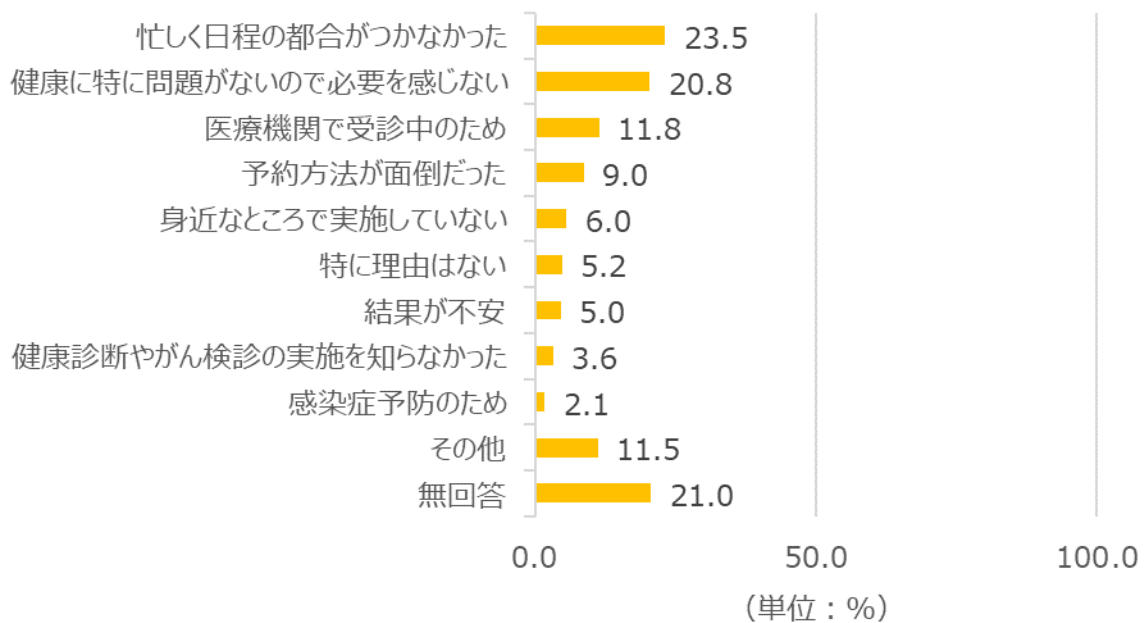


出典：令和5年度荒川区政世論調査

### 検診を受けない理由について

- 令和5年度に実施した荒川区政世論調査によると、区民が検診を受けなかった理由は、「忙しく日程の都合がつかなかった」が23.5%、「健康に特に問題がないので必要を感じない」が20.8%で、他の理由に比べて多くなっています。

区民の検診を受けなかった理由



出典：令和5年度荒川区政世論調査